

金属と樹脂との直接接合技術の原理と応用

★直接接合技術について原理や既存技術から幅広く理解できる！

★金属と樹脂との新規直接接合技術(ALTIM)について、応用も交えて解説！

【LIVE配信】 セミナーURLはこちら→<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2505126>

- ◆日時：2025年05月22日（木）12:30～16:30
- ◆本セミナーのアーカイブ配信はございません。
- ◆受講料：4名につき49,500円（税込、資料付）

⇒1名につき33,000円（税込、資料付き）
2名同時申し込みの場合、1名につき22,000円（税込）

講師からの紹介割引について

本パンフレットは講師用のパンフレットです。このパンフレットでセミナーをお申込みいただくと、講師からのご紹介により左記の通り受講料が割引になります。なお他の割引との併用はできません。

【講師】

睦月電機(株) 研究開発室 室長 齋 聖一氏

1996 年：岩手大学森邦夫名誉教授、岩手県工業技術センター佐々木英幸氏の指導の基に、トリアジンチオールで処理した金属とABSやPA6とのインサート成形直接接合研究を始める。2003 年：インサート成形直接接合技術を用いた「トリアジンチオール成形接着技術を用いた電気二重層キャパシタ用高気密ケースカパーの開発」によりプラスチック成形加工学会「青木固」技術賞受賞 2019～2022 年：金属によるレーザ粗面化技術と誘導加熱圧着直接接合技術を用いたサポイン事業「金属と樹脂との直接加圧溶着技術の高性能化と低コスト溶着装置開発」の研究責任者として技術開発を行い、睦月電機の「ALTIM」技術として構築

【趣旨】（紙面の都合上、省略している文章があります）本セミナーでは、金属と樹脂との直接接合技術について現状を把握するところから始まり、直接接合技術の原理を実験データや私見を交えながら紹介したいと思います。また、直接接合技術の応用として、最も多く用いられるインサート成形接合技術の問題点、及び解決方法について経験を交えて紹介したいと思います。これに加えて、弊社が事業展開を進めている、金属と樹脂との新規直接接合技術(ALTIM)について応用も交えて紹介したいと思います。

1. はじめに

- 1-1. 金属と樹脂との複合化技術について
- 1-2. 既存の金属と樹脂との複合化技術
- 1-3. 既存技術の問題点
- 1-4. まとめ

2. 金属と樹脂との直接接合の原理

- 2-1. 金属と樹脂との直接接合概論
 - 2-1-1 接合界面での樹脂の濡れ広がり
 - 2-1-2 接合界面での樹脂の化学的、物理的、機械的な固定
 - 2-1-3 接合界面での樹脂強度
 - 2-1-4 直接接合物の破壊
- 2-2. 金属と樹脂との直接接合技術
 - 2-2-1 直接接合における接合金属処理工程
 - 2-2-2 直接接合における処理金属と樹脂との接合工程
- 2-3. まとめ

3. インサート成形技術への応用

- 3-1. 液体の表面張力の測定手法
- 3-2. 固体の表面自由エネルギーの測定手法
- 3-3. 基板上液滴形状の測定手法
- 3-4. 基板上液滴に関わるその他の測定手法

4. 最近の研究事例

- 4-1. 加熱圧着直接接合
- 4-2. 誘導加熱を用いた加熱圧着直接接合(ALTIM)について
- 4-3. まとめ

【プログラム】

『異種材料接合』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール ☐ 郵送

● セミナーの受講申し込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>